

日本短角種全身剥製標本製作業務仕様書

1 業務名 日本短角種全身剥製標本製作業務

2 目的 奥州市牛の博物館が展示するための日本短角種剥製を製作すること。

3 期間 令和7年6月24日（火）から令和8年2月6日（金）まで

4 内容

- (1) 日本短角種（繁殖雌牛、生体重 600kg～800kg 体高 140cm～160cm）の解体及び剥皮作業
- (2) 日本短角種全身剥製標本の製作（立位、内部FRP構造、台座付）
- (3) 日本短角種頭部骨格標本の製作

5 成果物及び提出先

以下の成果物を履行期限内に奥州市牛の博物館（岩手県奥州市前沢字南陣場103-1）に提出すること。

- (1) 日本短角種全身剥製標本（台座付き） 1体
- (2) 日本短角種頭部骨格標本 1点
- (3) 業務完了報告書 1部

製作概要、構造等をまとめたものと製作状況の写真。（デジタルデータの提出を可とする。）

6 履行期限 令和8年2月6日（金）

7 特記事項

- (1) 製作にあたり、あらかじめ市（担当者）と調整し、内容について十分協議を行ったうえで行うこととする。
- (2) 標本個体は東北大学農学研究科の提供を受け、東北大学農学研究科にて解体を行う。市（担当者）が指定した日程に、東北大学農学研究科解剖室（宮城県仙台市荒巻青葉468-1）において剥皮作業を行い、毛皮、頭骨を持ち帰ることとする。
- (3) 剥製標本は、内部をFRPで構成し、台座にとりつける。
- (4) 完成した標本の養生、梱包およびトラック車輻、搬入・据付にかかる費用を含む。

8 補則

この仕様書に定める事項のほか、業務実施のために必要な事務等が生じたときは、市と協議のもとに適切に遂行のこと。